

# 特集 「議会改革特別委員会」

## 市議会に対する市民アンケート結果（速報）

今回の「市議会に対する市民アンケート」は、市民にわかりやすく開かれた議会づくりを目指し、市民の皆様の要請や期待に応えた議会の改革を進めるため、市議会に対する意向・意見・要望を把握することを目的として実施しました。

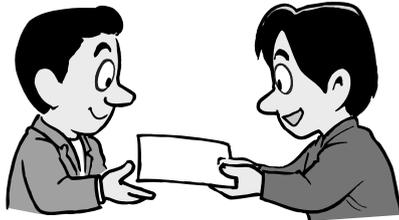
結果の詳細については、次号の議会だよりでお知らせする予定です。

### アンケート調査の概要

- 1 調査地域 十和田市全域
- 2 調査対象 20歳以上の市民
- 3 対象者数 1,000人
- 4 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- 5 調査方法 郵送による無記名アンケート調査
- 6 調査期間 平成23年11月15日～11月30日

### 回収状況

- 1 発送数 1,000人
- 2 回収数 313人
- 3 回収率 31.3%



アンケートの開封作業

## 議会改革特別委員会でこれまでに検討した項目の検討状況

大分類	中分類	項目	検討結果	
			○	△
			○	新たな取り組みを行うなどの結論を得たもの
			△	現行のとおりとしたもの
			×	導入しないもの
議会運営に関すること				
	本会議関係			
		一問一答方式	○	一問一答方式を選択できることとし、項目毎の質問方式とする。
		反問権	○	一問一答とセットで導入する。
		議員間の自由討議	△	時期尚早であるため。
		一般質問のあり方	△	質問する場所は場所は現行のままとする。
		代表質問	△	議員数が少ないことからなじまない。
		本会議制から委員会制への変更	△	今後も議員全員による本会議制を維持する。
		本会議の土日開催	○	試験的に実施する。継続については費用対効果を検証してから。
		議決事件（地方自治法96条2項）	△	時期尚早であり、理事者側の意見を聞いて再検討。
		音響設備	○	全議席、全理事者にマイクを設置するよう求める。
		会期日程	○	予算審査・決算審査において、日数を増やし対応する。
		議事日程	○	議事日程に議員表彰や弔慰等も掲載する。 傍聴者に審議内容がわかるような資料も配布する。
情報の公開と共有				
	会議の公開			
		インターネット中継	○	早期導入を目指す。ただし導入経費を低く抑えること。
		会議録	○	早期の会議録検索システムの導入が望ましい。
		一部事務組合等の報告	△	特別地方公共団体に関することは検討項目から削除する。
市民参加のあり方				
		議会報告会	○	議会からの報告だけでなく、市民と意見交換できる形態で実施する。
		委員会の市民懇談会		(審議中)
	市民の意識調査			
		目安箱	×	導入しない（市の投書箱や電子メールのほうが利便性が高いため）

※この表に掲載しているのは、検討が終了したものと検討中のもので、未検討の項目は掲載していません。